

平成28年度  
事業報告

社会福祉法人千曲市社会福祉協議会

# 平成28年度千曲市社会福祉協議会事業報告

## 1. 平成28年度重点目標の取組みについて

### (1) 地域福祉活動計画の着実な実施（第二次地域福祉活動計画の推進）

基本目標①「地域に根ざした支え合いの風土をつくります」は、社協だよりやボランティア情報誌「かけはし」を通じて、社協会費や赤い羽根共同募金運動の配分金による助け合い・支え合い活動の紹介により、互助精神の機運醸成に努めました。

基本目標②「安心して暮らせる地域を皆でつくるための支援を行います」は、小中学校を中心に福祉教育の支援や市民参加による災害救援ボランティアセンター設置訓練、ふれあい広場の開催等により地域住民との目標の共有に努めました。

基本目標③「誰もが自立した生活を営むことができる地域をつくる支援を行います」は、生活困窮者への自立支援として、生活費の貸付や給付、食糧支援並びに生活困窮者自立支援事業（まいさぼ千曲）による就労相談等を実施しました。

また、判断能力が不十分並びに著しく低下した方に日常生活自立支援事業や成年後見普及啓発等支援事業等により生活支援を行いました。さらに、心配ごと相談をはじめ各種相談事業の充実に努めました。

### (2) 社協基盤の強化と安定した法人運営の推進（経営戦略計画の推進）

経営戦略計画（平成26年度～平成28年度）が最終年度を迎え、計画の進捗状況の点検・評価を行うため経営戦略推進委員会を開催し、課題の整理や今後の方針を明確にしました。さらに、社協運営における行政からの補助金や委託事業費の基準の見直し等を要望するため行政と懇談会を実施しました。また、社協の財政基盤を支える介護保険事業においても民間事業所との競合や介護保険報酬改定等の影響による収入減、職員不足等により計画が目標達成に至りませんでした。

こうしたなか、社協基盤の強化と安定した法人運営の推進を図るため、経営コンサルタントとの委託契約のもとアドバイスを受けながら第2次経営戦略計画の策定に取り組みました。

### (3) 生活困窮者への新たな支援事業の充実

生活困窮者自立支援事業（まいさぼ千曲）では、失業等の原因により生活困窮に陥る手前の方々に、寄り添いながら相談や預託者からの米等の食糧支援を行いました。また、地域商店と連携し食料調達の仕組みづくりを行いました。

さらに、既存事業の助けあい資金貸付事業、日常生活自立支援事業との連携や関係機関との連絡調整により作成した自立支援計画をもとに支援を行いました。

### (4) 支部社協との連携・協働による市民支え合い活動の推進

第二次千曲市地域福祉活動計画を柱とした福祉活動の計画的な実行、並びに11支部の連携強化を図るため、支部長会議等を開催しました。その中で、ご近所同士で助け合う“つなぐ”事業を重点的に推進してきました。

また、支部社協における福祉活動を展開する人材（仮称：福祉活動員）の育成について研究協議してきました。

### (5) ボランティア・市民活動交流センター機能の充実強化

地域支え合い事業「つなぐ」の相談・連絡・調整等を行い、地域住民による支え合い活動を支援しました。また、コミュニティカフェ養成講座等を開催し、新たなボランティア人材の育成を図るとともに、誰もが集える居場所であるコミュニティカフェやオレンジカフェ立ち上げの支援を行いました。

また、ボランティア活動保険等の加入への重要性を広報紙社協だより等で周知、啓発を図りました。

## 2. 会務の運営

### (1) 理事会の開催

区分	開催日	出席者数	主要議案
第1回 理事会	5月27日	14人	平成27年度事業報告の認定について 平成27年度資金収支決算の認定について 評議員の選任について 顧問及び参与の選任について 会長及び副会長の選任について
第2回 理事会	11月29日	15人	定款の変更について 定款細則の一部改正について 評議員選任・解任委員会運営細則の制定について 会員規程の制定について 育児休業、介護休業等に関する規則の一部改正について 職員ストレスチェック実施規程の制定について 職員提案規程の制定について 資金収支第1次補正予算の議決について
第3回 理事会	3月3日	16人 (委任状提出2人含む)	評議員選任・解任委員会委員の選出について 評議員候補者の決定について
第4回 理事会	3月27日	17人 (委任状提出3人含む)	資金収支補正予算(第2次)の議定について 平成29年度事業計画(案)の議定について 平成29年度収支予算(案)の議定について 定款の一部改正について 定款細則の一部改正について 経理規程の一部改正について 役員等報酬規程の制定について 会員規程の一部改正について 資金積立金規程の一部改正について

### (2) 評議員会の開催

区分	開催日	出席者数	主要議案
第1回 評議員会	5月27日	30人	平成27年度事業報告の承認について 平成27年度資金収支決算の承認について 理事の選任について 監事の選任について
第2回 評議員会	11月29日	25人	定款の変更について 定款細則の一部改正について 会員規程の制定について 資金収支第1次補正予算の議決について
第3回 評議員会	3月27日	27人	資金収支補正予算(第2次)の議定について 平成29年度事業計画(案)の議定について 平成29年度収支予算(案)の議定について

			定款の一部改正について 定款細則の一部改正について 役員等報酬規程の制定について 会員規程の一部改正について
--	--	--	---

(3) 評議員選任・解任委員会の開催

区分	開催日	出席者数	主要議案
第1回 委員会	3月8日	3人	次期評議員候補者推薦書による選任決議について

(4) 外部監査の開催

5月16日 成澤税理士による外部監査  
決算監査に向けて平成27年度財産目録、貸借対照表及び収支計算書等を十分に精査・ご指導いただきました。

(5) 監査会の開催

5月19日 松崎正明監事及び高松雄一監事による決算監査  
平成27年度事業報告書、財産目録、貸借対照表及び収支計算書等を関連する法令等に従った監査の結果、いずれも処理は適正になされており、かつ誤りがないことが認められました。  
11月17日 高松雄一監事及び高松久男監事による中間監査  
平成28年度上半期の事業報告及び予算執行状況を監査いただきました。

(6) 経営会議

毎月、当協議会運営の適正かつ効果的な執行を図るため、会長、事務局長及び課長との経営会議を開催し、社協運営の基本方針・重要施策等について協議及び決定をしました。

(7) 正副会長会

必要に応じ会長、副会長、事務局長及び関係職員との打合せ会議を開催し、経営に関する事項等について協議しました。

区分	開催月日	主たる協議事項
第1回	5月19日	平成27年度事業報告並びに決算について 平成28年度第1回理事会・評議員会の議題及び議事の進め方 平成28年度長野県共同募金会千曲市支会委員会議事について 経営戦略計画の進捗状況について 社会福祉法の一部改正について
第2回	9月27日	経営状況について 社会福祉協議会定款（素案）について
第3回	11月14日	中間監査について 定款について 評議員選任・解任委員会運営規程について 役員報酬規程について

		補正予算について 第2回理事会・評議員会について
第4回	1月27日	経営状況について 法改正等に係るスケジュールについて 評議員選任・解任委員会委員について 会員規程の一部改正について 第4回支部長会議について 事業評価（第2次評価）について
第5回	3月13日	平成29年度事業計画・予算（案）について 役員報酬規程について 法人運営に関する諸規程の一部改正について

#### (8) 課長会議

概ね4半期ごとに、社協運営の適正かつ効果的な執行を図るため、課長会議を開催し、社協運営の基本方針・重要施策等について協議及び決定をしました。

区分	開催日	主たる協議事項
第1回	4月11日	第二次千曲市地域福祉活動計画について 資格取得支援制度について 特別休暇（忌引・リフレッシュ休暇等）について 給与規程細則の一部改正について ノー残業デイについて 超過勤務について ご意見・要望・苦情受付（サービス向上のために） コンプライアンス（法令遵守）について 能力評価（目標管理）について 職員研修・人材育成について セクシャルハラスメント、職員必携ポケットブックについて
第2回	6月13日	平成27年度事業報告・決算について 経営戦略計画の進捗状況について 社協会費について 災害時における職員応急活動マニュアルについて 4S・KY活動について 社会福祉法改正における当面の対応について 苦情対応・ヒヤリハットについて 人事ヒヤリングについて 各事業所における第1四半期（4～6月）の事業報告、課題等について
第3回	7月14日	ヒヤリハットについて 制服に関するアンケートについて 事務用品契約単価表について 各事業所等訪問について 職員互助会総会について

		市福祉関係部局との情報交換会の際の意見交換事項について 組織・チーム作りやチーム運営の活用（FSS 理論）
第 4 回	9 月 12 日	社協会費報告について 制服アンケート結果報告について 市福祉部局との情報・意見交換について 能力評価（目標管理）について<上半期> 職員登用試験並びに昇任試験について
第 5 回	3 月 14 日	ストレスチェックについて 職場のパワーハラスメントについて 平成 28 年度収支見通しについて 平成 29 年度事業計画・予算（案）について 人事異動内示について

### (9) 第 2 次経営戦略策定委員会

第 2 次経営戦略計画策定に向けた委員会を経営コンサルタントのアドバイスを受けながら 7 回開催しました。

### (10) 各種団体による後援依頼

後援依頼件数 19 件

(チャリティー映画会 1 件、障がい者スポーツ大会 1 件、一輪車レース 1 件  
福祉イベント 8 件、子育てイベント 3 件、マジックフェスティバル 1 件  
婚活イベント 1 件、講演会 1 件、戦没者追悼式 1 件、防災シンポジウム 1 件)

## 3. 社協会費募集事業

### (1) 社協会費納入状況

年度 項目	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
普通会費	18,083 世帯 16,275,600 円	17,654 世帯 16,096,000 円	17,958 世帯 16,162,700 円
	加入率 82.1%	加入率 81.0%	加入率 80.6%
法人会費	632 社 1,623,500 円	685 社 1,756,000 円	639 社 1,642,500 円
賛助会費	642 人 687,000 円	656 人 662,000 円	584 人 618,000 円
特別会費	14 人 160,000 円	13 人 160,000 円	13 人 150,000 円
会費実績合計額	18,746,100 円	18,674,000 円	18,573,200 円

◎支部役員の方々をはじめ、市民の皆さまのご理解・ご協力により、景気低迷が続くなか、法人会員は 46 法人減となりましたが、会費全体としては例年並みの実績となりました。

苦情・意見では、「会費の金額はどの様にして決まったのか」「会費の使い道が分からない」等意見が数件寄せられる中、今まで納入していなかったが、趣旨に賛同し納入していただける世帯や法人もありました。

#### 4. 苦情解決システム

##### (1) 苦情受付件数 (件)

苦情の内容	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
①職員の接遇（態度）に関するもの	11	19	6
②提供しているサービスに関するもの	11	11	7
③事故・被害・損害に関するもの	3	9	2
④事業所運営等に関するもの	0	1	0
⑤社協会費に関するもの	4	6	3
⑥要望・意見に関するもの		5	8
⑦その他	3	3	1
合 計	32	54	27

◎職員の接遇（態度）に関するものは「職員の態度が悪い」や「職員があいさつをしない」等、提供しているサービスに関するものについては「デイサービスの送迎時間を守ってほしい」等、事故・被害・損害に関するものについては「利用者のズボンが裂けていた」等、社協会費に関するものについては「会費の900円はどの様に決まったのか」等、要望・意見は「児童センターの駐車場スペースを増やして欲しい」「食事を美味しくして欲しい」との苦情・ご意見等が寄せられました。

苦情・ご意見等を頂いた方々には、その都度、担当課長や各事業所長より真摯に対応するとともに職員に対し、再発防止に向けた指導をしました。また、全職員を対象に苦情対応研修会を開催し苦情に対する理解と対応について学びました。

さらに、7月14日には第三者委員との平成27年度苦情報告会を開催し、第三者委員から苦情対応についてのご意見・アドバイスを頂きました。

##### (2) 苦情解決委員（第三者委員）

(H27.9.1～H29.8.31)

氏 名	住 所	電 話
柳澤 富子	稲荷山 2130 1-104	273-3733
中村 美江	栗佐 1177	273-6370
須見 憲一	上山田温泉 4-27-7 リバティープラザ 1-A	275-4050

◎福祉サービスや児童館・児童センター・介護保険事業所利用者が、サービスの内容や職員の対応に対する言いにくい苦情・意見・要望等を直接受け付けるほか、意見を聞き、相談に応じるなど公平・中立な立場で、市民の皆様と事業所の橋渡しとなる活動を行います。

平成28年度は第三者委員に苦情（意見・要望）を解決していただく案件はありませんでした。

## 5. 人事・労務管理

### (1) 職員数

	職員数の推移 (年度末)				構 成 比		
	26年度	27年度	28年度	増減	26年度	27年度	28年度
正規職員	40人	41人	36人	△5人	24.1%	24.8%	21.4%
非正規職員*	126人	124人	132人	8人	75.9%	75.2%	78.6%
合 計	166人	165人	168人	3人	100%	100%	100%

\* 嘱託職員・臨時職員・パート職員等                      正規職員数は、全体の1/4以下

### (2) 離職率

	26年度		27年度		28年度	
	退職者数	離職率	退職者数	離職率	退職者数	離職率
正規職員	1人	0.6%	4人	2.4%	1人	0.6%
非正規職員	18人	10.8%	12人	7.3%	18人	10.7%
合 計	19人	11.4%	16人	9.7%	19人	11.3%

\*退職者数には定年退職者は含まない。

参考：全産業の平均離職率 15.0% (医療・福祉は、14.7%)

(平成27年雇用動向調査：厚労省)

### (3) 職員研修

対 象	研修内容	開催期日	出席者数等
新規採用職員	新規採用職員研修 事務局長、総務課長、介護サービス課長 地域福祉課長 「社会福祉協議会について」 「各種手続き、事務連絡等」	4/1	12人
各事業所1名 以上	AED講習会 千曲坂城消防組合職員 「普通救命講習Ⅱ」	6/20 6/24	29人
全職員	苦情・虐待研修 社会福祉法人かりがね福祉会 理事長 小林 彰 氏 「苦情・虐待について学ぼう！～苦情 って何！？どこからが虐待！？」	7/14	78人
副主任・主任	リーダー研修 (株)キャリアトラスティング 代表取締役 霜鳥 光 氏 「今、求められるリーダーとは」	8/30	21人

所長・館長以上	管理者研修 (株)キャリアトラスティング 代表取締役 霜鳥 光 氏 「管理職に求められるもの ～部下の育て方～」	9/12	24 人
係長以上	管理者研修 C&P, etc 代表 (ルーテル学院大学人間福祉心 理学科非常勤講師) 尾崎 眞三 氏 「職場の管理方法を学ぶ～業務管理サ イクル (PDCA、SDCA) 活用方法～」	9/20	26 人
全職員	マナー・接遇研修 (株)キャリアトラスティング 代表取締役 霜鳥 光 氏 心理コンサルタント 吉池 敦 氏 「マナーついてしっかり学ぼう！」	11/14	76 人
正規職員	正規職員研修 長野県社会福祉協議会地域福祉グループ 主事 平塚 直也 氏 「地域包括ケアから考える新総合事業 について」	2/16	35 人

役職に応じた役割を明確にした研修計画を作成し、実施しました。

このほか、長野県社会福祉協議会、長野県福祉人材研修センターや全国社会福祉協議会、労働基準監督署などが実施する社外研修に、随時、職員が参加し、職員の育成と能力開発を図りました。

## 6. 千曲市民交流広場運営事業

### (1) 千曲市ふれあい福祉センター管理運営状況

(人)

部屋別利 用者数	101 会議室	長寿館	201 会議室	202 会議室	調理実 習室	301 会議室	相談室	ボランティ アセンター	合計
H27	1,704	5,529	2,421	987	1,092	2,634	297	352	15,016
H28	1,462	5,832	2,485	1,263	927	2,935	151	598	15,653

ボランティア団体、子育てサロン、高齢者の団体、障がい者団体など幅広く利用をいただきました。また、使用料及び冷暖房費が無料となっておりますが、光熱費の値上がりにより経費の負担も増加しています。利用者の皆さまにも節電や環境への配慮などの観点から適正な温度設定をしていただくよう各部屋の設定温度の目安を表示しました。

今後もボランティア団体や福祉団体への更なる情報提供や環境整備に努め、多くの方に利用していただけるよう適切にセンター管理をしていきます。

## 7. 施設の管理運営事業

千曲市から指定管理者の委任を受けて、各種社会福祉施設の良好な管理経営に努めて、福祉活動の推進を図りました。＜P13 別紙 1 ＞

### (1) 児童センター（館）管理運営状況 (人)

児童館名 利用児童数	28 年度					
	児童クラブ（登録）		児童クラブ（一時）		一般利用	
	延べ利用 児童数	1 日平均 利用人数 (土日祝除く)	延べ利用 児童数	1 日平均 利用人数	延べ利用 児童数	1 日平均 利用人数
埴生児童センター	17,175	69.9	735	2.5	132	0.5
稲荷山児童センター	10,256	42.3	840	2.8	0	0
屋代児童センター	14,591	59.0	1,549	6.7	10	0.0
八幡児童センター	8,205	33.4	709	2.4	0	0
東部児童センター	14,260	58.1	946	3.2	14	0.0
戸倉児童館	11,021	44.8	423	1.5	83	0.2
更級児童館	6,826	27.6	310	1.1	674	2.3
五加児童館	10,116	41.5	1,501	5.1	344	1.2
上山田児童館					3,418	9.6
合 計	92,450		7,013		4,675	

◎今年度から新たに 5 年間の指定管理(H28 年度～H32 年度)を受けることになりました。利用状況は、少子化の影響により各小学校への入学児童数が減少していますが、共働き家庭の増加により、就労支援の放課後児童健全育成事業である児童クラブ（登録）児童数は埴生・屋代・東部・更級・五加で昨年度より増加が見られました。また、全体の延べ利用児童数も 650 人増でした。

平成 27 年度から放課後児童クラブ利用対象児童が 6 年生までに拡大されたことや開館時間が午後 7 時まで延長となり利用者の利便性の向上が図られました。しかし一方で、定員を超えるセンターが多く、4 年生以上の受入れが困難な状況もありました。

児童センター（館）運営では、「児童に健全な遊びを与え、健康を増進し、情操を豊かにする」ことを目的に多くの行事、催し物を企画・実施しました。

### (2) 子育て支援利用状況 (人)

児童館名 子育て支援 利用者数	28 年度	
	延べ利用保護者・ 乳幼児数	1 日平均利用人数
埴生児童センター	378	1.9
稲荷山児童センター	144	0.7
屋代児童センター	276	1.4
八幡児童センター	341	1.7
東部児童センター	346	1.7
戸倉児童館	338	1.6

更級児童館	612	3.0
五加児童館	439	2.2
上山田児童館	1,455	4.1
合 計	4,329	

◎ 子育て支援として、主に未就園の乳幼児と保護者を対象に午前中の開館やニーズにあった行事等を実施しました。延べ利用保護者・乳幼児数は昨年度より1,159人減でした。主な減少した理由については、五加児童館で五加保育園児が児童館前公園を利用する際の遊具等の貸出が減少した(△1,592)ことが挙げられます。

放課後児童クラブを実施していない上山田児童館は、地域のボランティアの方々と協働で事業を実施するとともに子育て支援事業を地域回覧版で周知する等広報に力を入れ592人増加しました。また、子育て広場については予定を社協広報誌やホームページ等で周知を図りました。

### (3) 老人コミュニティセンター利用状況

	26年度		27年度		28年度	
	利用人数	貸与回数	利用人数	貸与回数	利用人数	貸与回数
戸倉老人コミ	1,812	210	1,897	197	1,393	158
更級老人コミ	279	15	655	54	648	52
五加老人コミ	889	105	1,143	148	717	102
合 計	2,980	330	3,695	399	2,758	312

◎利用団体については、高齢者の趣味のサークルや身体障がい者団体、子育てサークル等が主に利用されました。利用人数・貸与回数については、前年度より減少しました。減少した主な要因は戸倉老人コミュニティセンターで高齢者の趣味の団体(囲碁、三味線、大正琴)が高齢の為休会となったことや五加老人コミュニティセンターで、趣味の団体(剣舞、詩吟)が会の都合で他施設を利用することになったためでした。

### (4) 八幡老人福祉センター利用状況

	26年度		27年度		28年度	
	利用人数	貸与回数	利用人数	貸与回数	利用人数	貸与回数
合 計	1,334	165	1,465	178	1,844	242

お風呂がないことで、集会室や相談室の利用頻度は少ないものの、定期的に趣味や短歌のグループ等が利用されました。

### (5) ふれあい福祉センター更埴 市民スペース利用状況

	27年度		28年度	
	利用人数	貸与回数	利用人数	貸与回数
合 計	514	80	572	141

ふれあい福祉センター更埴の2階和室及び小会議室を市民スペースとして利活用していただいています。主に、定期的に行われている法律相談や心配ごと相談をはじめ、点字サークルや老人クラブなど、少人数による打合せ会議の会場として利用されました。

(6) 更埴地区老人大学・老人クラブ運営事業

①更埴地区老人大学

	26年度		27年度		28年度	
	学生数	講座回数	学生数	講座回数	学生数	講座回数
合計	82	17	84	15	84	16

②老人クラブ

	26年度		27年度		28年度	
	単老数	会員数	単老数	会員数	単老数	会員数
合計	58	4,181	54	3,951	51	3,418

老人大学は、80数名程度の参加で推移していますが、新入生は半数程度であり、複数年にわたる聴講生が相当数存在します。また、受講生のうち男性の占める割合が少ないのが現状です。

老人クラブは、社会の高齢化が進む中にもかかわらず会員数が減少が見られます。更に役員のやり手が無く、休会するクラブが増えており、新規会員の増加が課題です。

(7) 地域活動支援センター千曲市ピュアハートちくま

(ア) 目的

- ①利用者が安心して過ごせる日中の居場所と仲間との交流の場を提供し、心身の健康の回復を図る。
- ②家族、ボランティア等の支援協力を得ながら、利用者の社会との交流を促進する。
- ③地域住民との交流を図る機会をつくり、障害の理解への促進と啓発をする。
- ④利用者の心身の状態を把握し、本人の思いに添った支援をする。

(イ) 利用者の状況

利用者39人（3/31現在の内訳：登録者33人、試験通所者1人、試験通所中止者5人）

■月別利用状況

(人)

年度	26年度	27年度	28年度
開所日数/日	241	241	241
登録者（試験通所者を含む）	33	38	39
延べ利用者数/人	1,639	1,359	1,201
平均利用者数/日	6.8	5.6	5.0
見学者	11	9	9
相談件数	537	283	149

■地域別

(人)

更埴地区	戸倉地区	上山田地区
18	9	12

■男女比

(人)

男性	女性	合計
20	19	39

■年齢別 (人)

年齢	利用者	男性	女性
10代	0	0	0
20代	5	2	3
30代	10	7	3
40代	9	6	3
50代	10	3	7
60代	5	2	3
平均年齢	44.3才	42.7才	45.9才

■障がい別 \*重複あり (人)

障がい	人数
精神障がい者	37
知的障がい者	2
身体障がい者	2
不明(受診なし)	1

○利用者の通所状況

登録者39名の現況については、当施設のみ利用21名、チューリップの家との併用利用8名、他施設(デイケア・その他)との併用利用10名など、週スケジュールに当施設の通所を組み入れている利用者が増えてきました。また、長期利用のない方については地区担当保健師に現況確認をしていただき、今後、相談しながら支援をしていきます。

利用者の通所状況については集計上、1日の平均利用者数は5人程度となりますが、曜日によっては7人以上の利用となることが多くみられます。利用者からは「自宅以外で日中過ごせる自分の居場所となっています」「自分のペースで気軽に通える居場所があった」「同じ心の病を持ち、同じような体験談を話せる人と出会えて心強い」などという声が寄せられています。

相談件数については年々減少傾向にあり、内容によって病院、保健師、相談支援専門員、行政等へつなげているため、利用者が内容に合わせて自ら相談先を選べるようになってきた結果と思われます。

新しく受け入れる利用者に対しては、週に1度、30分からでも良いので、「気軽に来れる場所」「安心できる場所」「こころの居場所」として、「来てよかった。また来たい。」と思ってもらえる日中の居場所の1つとなるように継続的支援に努めていきます。

指定管理受託経営施設一覧表

【別紙 1】

◎高齢福祉関係

名 称	住 所
ふれあい福祉センター更埴	千曲市杭瀬下一丁目 66 番地
八幡老人福祉センター	〃 大字八幡 3311
戸倉老人コミュニティセンター（戸倉児童館併設）	〃 戸倉 1972 - 2
更級老人コミュニティセンター（更級児童館併設）	〃 羽尾 1812
五加老人コミュニティセンター（五加児童館併設）	〃 千本柳 328
戸倉地域福祉センター	〃 磯部 1110-1
更埴デイサービスセンター	〃 杭瀬下 870
稲荷山デイサービスセンター	〃 稲荷山 2130

◎児童福祉関係

名 称	住 所
埴生児童センター	千曲市大字鑄物師屋 108-1
稲荷山児童センター	〃 桑原 1826-1
屋代児童センター	〃 屋代 2226-4
八幡児童センター	〃 八幡 3094-5
東部児童センター	〃 生萱 120
戸倉児童館	〃 戸倉 1972 - 2
更級児童館	〃 羽尾 1812
五加児童館	〃 千本柳 328
上山田児童館	〃 上山田温泉 4-29-1

◎障害福祉関係

名 称	住 所
地域活動支援センター千曲市ピュアハートちくま	千曲市上山田温泉四丁目 5 番地 1

## 8. 地域福祉推進事業

### ○連絡会議、地域福祉事業等の開催

#### (1) 社協支部長会の開催

期 日	内 容
5月10日	支部長会長、理事・評議員の選任
6月10日	会費の納入、第二次地域福祉活動計画における地域課題について
9月9日	共同募金運動の実施について、つなぐ事業の普及について
1月27日	事業実績報告、会員規程の一部改正について、福祉活動員（仮称）配置について

#### (2) 第65回長野県社会福祉大会

9月14日（水） 長野市 参加者 23人（理事、支部長）

#### (3) 家族介護者交流事業（市受託事業）

在宅介護者の交流や心身のリフレッシュを図るため各11支部で実施。

#### (4) ふれあい訪問事業（共同募金配分金事業）

75歳以上の一人暮らし高齢者、80歳以上の高齢者のみ世帯、障がい者のみ世帯等を対象

・対象者	食事券配布	（計 3,939人）	品物配布	（計 4,806人）
	更埴地区	2,086人	更埴地区	3,127人
	戸倉地区	824人	戸倉地区	1,314人
	上山田地区	1,029人	上山田地区	365人

・配布協力：各地区の民生児童委員とボランティア

### ○生活支援、相談事業

#### (1) 心配ごと相談所（会費事業）

月3日（心配ごと相談1／月、司法書士相談2／月）

##### ①心配ごと相談件数26件

日常生活	家庭、家族	児童	医療、介護	財産	その他	合計
10	9	0	2	4	1	26

(ア) 月1回、ふれあい福祉センター更埴、千曲市ふれあい福祉センターを会場

時間帯：午後1時30分～4時

相談員6人（敬称略）

曾根直好	中村秀史
多羅澤美恵子	山崎和子
塚原弘昭	山口典子

(イ) 委員会の開催 4月19日

- ・事業計画、研修会「傾聴の基本とコミュニケーション」
- ・県社協研修 1月20日「様々な相談を受けとめる相談員の基本姿勢と視点」

- ②法律相談件数 99件 予約制 1人 45分 開設日 12日 長野司法書士会との契約  
 (ア) 月 2回 (ふれあい福祉センター更埴、千曲市ふれあい福祉センターを会場)  
 ・時間帯=午後 1時 30分～4時 30分  
 (イ) 主な相談内容 遺言、相続等  
 ③社協窓口相談件数 95件 (近隣の間人間関係、生活費、家族間のトラブル等)

(2) 結婚相談所(会費事業)

毎月 2回 更埴文化会館、戸倉創造館を会場に相談員 10名が 2名ごと交代で実施  
 結婚相談員 10人 (敬称略)

北沢富美子	宮原雅子
山本正勝	相澤美恵
亘 亜紀子	太田美恵子
中村松枝	高橋良子
山崎春美	宮原浜子

①市内結婚相談員連絡会議 11回 (内 3回坂城町合同)

②イベントの開催

期 日	内 容	参加者等
6月 25日	婚活力アップ講座 講師NPO法人花婿学校代表 大橋清朗氏	登録者、相談員等 53人
9月 10日	出会いのイベント 戸倉 坂井銘醸	男性 27人、女性 23人 カップル 9組
12月 10日	クリスマスパーティー 長野市 外ホリタン長野	男性 24人、女性 24人 カップル 5組
2月 25日	スプリングパーティー 戸倉 笹屋ホテル	男性 23人、女性 14人 カップル 7組

③相談活動状況(千曲市結婚相談所内)

(人)

区 分	男 性	女 性	計
新規登録者数	37	15	52
登録者数	62	28	90
平均年齢	41.2歳	35.9歳	38.6歳
再来相談数	171	94	265
説明・申請書渡し	29	11	40
紹介希望者数	119	90	209

④紹介・見合い数(坂城町の結婚相談所登録者含む)

区 分	人 数
紹介数	209
見合い数	60

⑤成婚数 5組

(3) 日常生活自立支援事業（県社協受託事業）

高齢者、知的障がい者、精神障がい者で判断能力が不十分である方々への支援  
（生活支援員9人雇用）

① 新規契約者及び解約者数

- ・新規契約者：高齢者 8人 知的障がい者3人 精神障がい者3人 計14人
- ・解約者：高齢者14人 知的障がい者1人 精神障がい者0人 計15人

② 現契約者数

- ・高齢者34人 ・知的障がい者17人 ・精神障がい者8人 計59人

③ 相談援助件数

高齢者	知的障がい者	精神障がい者	合計
2,033	1,439	433	3,905

(4) 金銭管理・財産保全サービス（会費事業）

- ① 現契約者総数 ・高齢者 0人 ・身体障がい者 2人 計 2人
- ② 相談援助件数 ・高齢者20件 ・身体障がい者58件 計78件
- ③ 生活支援員連絡会議 5月16日、3月1日

(5) 善意銀行(地域福祉振興基金益金)

災害援護事業

- ① 住宅火災見舞0件、生活困窮者給付3件 24,675円
- ② 預託物品 市民より物品の預託を受け希望者へ配分した。
  - ・主な物品・・・フェイスタオル、米、改良ねまき、介護用品、トートバック等
  - ・預託先・・・生活困窮者、デイサービスセンター、福祉施設、社協介護保険事業所等

(6) 寄付金（地域福祉振興基金へ積立）

23件 計583,444円

(7) 生活福祉資金貸付事業(県社協受託事業)

- ・貸付件数8件
- ・種類：緊急小口資金4件・・・221,000円  
福祉資金 2件・・・144,000円  
教育支援資金2件・・・256,000円

(8) 助けあい資金貸付事業（社協助けあい資金基金：上限3万円）

- ・貸付件数 46件 1,104,300円
- ・償還件数 81件 985,521円

(9) 貸付資金相談件数（社協の窓口、電話での相談受付件数）

- ・1,164件

(10) 成年後見制度普及啓発等推進事業（市受託事業）

判断能力が十分でない認知症高齢者、知的障がい者及び精神障がい者が住み慣れた地域で安心して生活を継続できるよう、その権利を擁護するため、成年後見制度の利用推進と、制度の普及啓発の推進を図る。

- ① 相談件数
  - ・新規 37 件 ・継続 292 件
- ② 対象者別
  - ・認知症高齢者 252 件 ・知的障がい者 9 件 ・精神障がい者 27 件
  - ・その他（意識障がい等） 25 件
- ③ 相談内容
  - ・制度説明 33 件 ・申立手続き支援 98 件 ・後見候補調整 24 件 ・状況調査 114 件
  - ・財産管理の相談 20 件 ・申立て費用の説明 9 件 ・制度の必要性の相談、その他 23 件
- ④ 後見人等審判 4 件
- ⑤ 福祉サービス利用援助事業運営委員会（委員 6 人 3 回開催）
  - ・第 1 回 7 月 21 日 第 2 回 11 月 17 日 第 3 回 2 月 23 日
  - 委員 6 人（敬称略）

和田誠一	山崎典久
高澤尚能	小池正志
中村嘉道	若林今朝長
- ⑥ 成年後見研修会：9 月 28 日 総合観光会館 参加者 69 人

(11) 生活困窮者自立相談支援事業(市受託事業)

千曲市より委託を受け、生活困窮者の自立の促進を図ることを目的として、生活困窮者からの多様な複合的な課題についての相談に応じ、情報提供、助言、計画の作成、認定就労訓練事業の斡旋の支援を実施した。

- ・相談支援件数 3,573 件
- ・新規相談者数 161 人

年齢別主な相談者件数 (件)

	10代、20代	30代	40代	50代	60代以上
男	13	8	20	25	23
女	9	11	21	11	20
計	22	19	41	36	43

- ・支援計画作成件数 54 件
- ・就職件数 28 件
- ・生活保護申請 14 件

○福祉関係団体への活動支援

(1) 福祉活動団体活動助成(共同募金配分金事業)

- ①助成額計 2,741,000 円
- ②老人福祉活動・・・ 1 団体 100,000 円  
〔老人クラブ〕
- ③障害児・者福祉活動・・・ 11 団体 576,000 円  
〔手をつなぐ育成会、千曲市身体障害者福祉協会、千曲市聴覚障害者福祉協会、千曲手話サークル等〕
- ④児童・青少年福祉活動・ 14 団体 700,000 円  
〔市内 9 小学校、5 中学校、2 高校、児童館・児童センター〕

⑤育成・援護・組織化活動・33団体 1,365,000円

〔えんぴつの会、園芸福祉ボランティア、おさんぽ会、傾聴ボランティア、認知症の会等〕

(2) ふれあい活動助成（いきいきサロン、子育てサロンへの助成）（共同募金配分金事業）

138件1,632,400円

サロン登録（高齢者関係86団体、子育て支援関係24団体）

(3) 社協各支部、千曲市身体障害者福祉協会、千曲市遺族会事務局への支援、事業協力。

## 9. ボランティア・市民活動交流センター運営事業（会費事業）

### (1) ボランティア・市民活動交流センター運営

#### ①運営委員会の開催・・・開催数3回

- ・4月 19日 事業計画、福祉活動事業助成金の協議
- ・9月 26日 長野ブロックボランティア市民活動交流事業の協議
- ・2月 27日 事業報告、任期終了報告

#### ②機材の管理・貸出

プロジェクター、スクリーン、DVD再生機、点字器、サロン用品他

#### ③ボランティア登録者

男性535人 女性1,908人 合計2,443人 96団体

#### ④ボランティア保険加入数 (人)

保険の種類	加入者数
活動Aプラン	1,931
活動Bプラン	98
天災Aプラン	1
天災Bプラン	11
行事Aプラン	11,329
福祉サービス総合補償Aプラン	360
福祉サービス総合補償Bプラン	12,245
福祉サービス総合補償Cプラン	445

⑤センター利用者延数 732人

⑥相談連絡調整延数 1,025人

### (2) 交流、活動の促進

第7回千曲市ふれあい広場の開催 8月28日(日) 白鳥園南側イベント広場

実行委員62団体 97人 来場者数 14,000人

実行委員会3回 役員会4回

長野ブロック当番社協事業

事務担当者会議 7月7日(木)

長野ブロックボランティア市民活動交流研究集会実行委員会 9月26日(月)

長野ブロック社協職員研修会 長野県立歴史館「回想法」1月13日(金)

長野ブロックボランティア・市民活動交流研究集会 2月10日 千曲市総合観光会館

### (3) 情報提供

社協だより、支部情報誌、ボランティア情報誌かけはしちくま、社協ホームページ、信濃毎日新聞、屋代有線等

### (4) ボランティア養成講座等

#### ①福祉施設ボランティア体験（サマーチャレンジボランティア）

7月末～8月 参加者149人

#### ②いきいきサロンリーダー研修 2回 内容「墨遊び」 千曲市ふれあい福祉センター

6月14日、21日 参加者73人

③千曲市総合防災訓練参加（災害救援ボランティアセンター設置訓練）

9月4日治田小学校

④コミュニティーカフェ運営ボランティア講座

11月2日～12月14日まで 参加者21人

(5) 福祉教育の推進

福祉教育担当者連絡会議 5月13日千曲市ふれあい福祉センター

市内小学校9校、中学校5校、高校2校、養護学校1校

福祉教育の推進について、共同募金・福祉活動事業助成金説明、ふれあい広場参加協力

(6) 災害救援ボランティアセンター立上げ運営シュミレーション 参加者88人

1月14日戸倉創造館

講師・協力：長野県社会福祉協議会地域福祉部 千曲市危機管理防災課

(7) 地域支え合い事業“つなぐ”

ひとり暮らし高齢者、高齢者世帯、障がい者のみ世帯の方々

(つなぐ会員と称する)のちょっとした困りごとに、近所で支援できる方々が登録していただき(助っ人会員と称する)その困りごとに支援をする。その際の対価として地域通貨券(ちくま券20分200円の対価)を利用する事業。

助っ人会員に関する研修：3月14日千曲市ふれあい福祉センター 49名参加(一般含む)

つなぐ会員		助っ人会員		協力店舗数
利用者	78人	支援者	60人	108店舗

## 10. 社協相談支援事業

目的：障がい者の自立した生活を支えるため、抱える課題の相談や解決を図り、また、適切な福祉サービスの利用に向けた計画書を作成します。

(1) 相談支援実績

・契約者17人

<相談支援の利用者 延人数>\*基本相談者数と計画相談者数の合計

障がい者				難病者	家族	関係機関	合計
精神	身体	知的	発達				
57	0	3	0	0	2	79	141

<支援方法 延件数>

支援方法	訪問	来所	電話	支援会議	合計
相談件数	57	1	82	1	141

<支援内容> 合計141件

内訳

支援内容	件数
福祉サービスの利用に関すること	130
健康・医療に関すること	5
不安の解消や情緒安定に関すること	1
家族関係や人間関係に関すること	2
支援調整会議による支援	3

(2) 関係機関との連携

- ・千曲・坂城地域自立支援協議会・・・運営委員会、部会（相談支援部会、子ども部会）毎月参加

## 1 1. 介護保険事業

千曲市社会福祉協議会では、下記のとおり、居宅介護支援事業をはじめ訪問介護、通所介護、訪問入浴事業の運営と地域密着型である認知症対応型通所介護、短期入所事業を運営しています。

また、千曲市からの受託事業として総合相談支援、権利擁護業務及び包括的かつ継続的ケアマネジメント支援をはじめ、介護予防ケアマネジメント業務を主とする「戸倉上山田地域包括支援センター（高齢者相談センター）」を運営しています。

平成27年4月からの第6期介護保険法の改正、介護報酬の改定により報酬単価も引き下げとなり、28年度においてもさらに前年度を大きく下回る収入で推移し、各介護保険事業所の運営はもとより、法人運営に及ぼす影響も大きく厳しい状況となりました。

28年度からは、2ヶ所の訪問介護事業所を統合し更埴地区の事業所を拠点とする1事業所としました。

千曲市社会福祉協議会 介護保険指定事業所一覧

	事業所名	種別	所在地
1	社協 居宅介護支援事業所	居宅支援	千曲市大字杭瀬下 1 3 番地 1
2	戸倉上山田居宅介護支援事業所	居宅支援	千曲市大字磯部 1 1 1 0 番地 1
3	社協ヘルパーステーション	訪問介護	千曲市大字杭瀬下 1 3 番地 1
4	更埴デイサービスセンター	通所介護	千曲市大字杭瀬下 8 7 0 番地
5	稲荷山デイサービスセンター	通所介護	千曲市大字稲荷山 2 1 3 0 番地
6	戸上デイサービスセンター	通所介護	千曲市大字磯部 1 1 1 0 番地 1
7	戸上デイサービス（認知対応型）	通所介護	千曲市大字磯部 1 1 1 0 番地 1
8	戸倉短期入所事業所	短期入所	千曲市大字磯部 1 1 1 0 番地 1
9	戸上訪問入浴ステーション	訪問入浴	千曲市大字磯部 1 1 1 0 番地 1
10	戸倉上山田地域包括支援センター	介護予防	千曲市上山田温泉 4 丁目 5 番地 1

## 1 2. 事業所別概要 【介護保険事業・障害者福祉サービス・受託事業】

### (1) 居宅介護支援事業（2事業所）

○居宅介護支援事業（介護保険事業）／介護予防支援事業（市受託事業）

・介護サービスを受ける際に必要となる支援計画（ケアプラン）並びに介護予防支援計画の作成を行いました。介護全般に関する相談をはじめ、サービスの総合的、利用者等の要望に沿ったサービスを提案し必要な機関、介護サービス事業者との連絡、調整を行いました。

事業所名：社協居宅介護支援事業所／戸倉上山田居宅介護支援事業所

○支援計画（ケアプラン）作成者数

事業所	社協 居宅介護支援事業所			戸倉上山田居宅介護支援事業所		
	28年度	27年度	比較	28年度	27年度	比較
要支援 1	1 6	0	1 6	2 7	1 2	1 5
要支援 2	4 7	5 0	△ 3	3 2	3 6	△ 4
要介護 1	6 8 3	5 6 2	1 2 1	6 2 4	6 2 2	2

要介護2	268	276	△8	213	279	△66
要介護3	165	177	△12	114	161	△47
要介護4	180	261	△81	153	144	9
要介護5	100	108	△8	37	61	△24
申請中	36	31	5	8	4	4
計	1,495	1,465	30	1,208	1,319	△111

【概要】・・・社協居宅介護支援事業所／戸倉上山田居宅介護支援事業所  
(支援計画作成者数)

①社協居宅介護支援事業所

【計1,495件 (前年同期値・比 1,465件／30件 2.0%の増)】

- ・要支援1・2 (介護予防) 63件 (前年値・比 50件 ・ 13件／20.7%の増)
- ・要介護1・2 951件 ( " 838件 ・ 113件／12.0%の増)
- ・要介護3～5 445件 ( " 546件 ・ △101件／18.5%の減)
- ・申請中 36件 ( " 31件 ・ 5件／13.9%の増)

②戸倉上山田居宅介護支援事業所

【計1,208件 (前年同期値／比 1,319件／△111件 8.5%の減)】

- ・要支援1・2 (介護予防) 59件 (前年値・比 48件 ・ 11件／18.7%の増)
- ・要介護1・2 837件 ( " 901件 ・ △64件／7.2%の減)
- ・要介護3～5 304件 ( " 366件 ・ △62件／17.0%の減)
- ・申請中 8件 ( " 4件 ・ 4件／50.0%の増)

(2) 訪問介護事業

○訪問介護事業／介護予防訪問介護事業 (介護保険事業)

- ・介護が必要な高齢者に対し、自立した日常生活が送れるよう入浴や排せつ介助等の身体介護や炊事や洗濯、清掃などの生活援助を身体の状態に応じサービスを提供しました。

事業所名：社協ヘルパーステーション (28年度から1事業所に統合)

区分／年度	実利用者数 (合算)			延利用者数 (サービス区分別)			
	28年度	27年度	比較		28年度	27年度	比較
要支援1	91	107	△16	介護予防	1,218	1,552	△334
要支援2	173	197	△24				
要介護1	150	128	22	身体介護	6,911	9,070	△2,159
要介護2	91	55	36				
要介護3	38	49	△11	身体生活	14	971	△957
要介護4	113	144	△31				
要介護5	72	95	△23	生活援助	2,382	1,127	1,255
申請中	10	12	△2				
計	738	787	△49	計	10,525	12,720	△2,195

【概要】・社協ヘルパーステーション

平成28年度から2ヶ所の訪問介護事業所を統合し、社協ヘルパーステーションの1事業所としました。

①実利用者数

【合計 738人 (前年同期値/比 787人 / △49人 6.3%の減)】

- ・要支援1・2 (介護予防) 264人 (前年値・比 304人 ・ △40人/13.2%の減)
- ・要介護1・2 241人 ( " 183人 ・ 58人/24.1%の増)
- ・要介護3～5 223人 ( " 288人 ・ △65人/22.6%の減)
- ・申請中 10人 ( " 12人 ・ △2人/16.7%の減)

②延利用者数 (サービス区分別)

【合計 10,525人 (前年同期値/比 12,720人 / △2,195人 17.3%の減)】

- ・介護予防 1,218人 (前年値・比 1,552人 ・ △334人/21.6%の減)
- ・身体介護 6,911人 (前年値・比 9,070人 ・ △2,159人/23.8%の減)
- ・身体生活 14人 (前年値・比 971人 ・ △957人/98.6%の減)
- ・生活支援 2,382人 (前年値・比 1,127人 ・ 1,255人/52.7%の増)

\* 実利用者では、要支援1・2の利用者は減となり、要介護1・2の利用者は要支援から認定変更による増加となりました。また、要介護3以上の利用者は、長期入院や施設入所等による理由から減少となりました。サービス区分別の延利用回数においても、比較的、軽度の認定者に提供される「生活援助」が増加した半面、ひとり暮らし等の利用者に提供される「身体生活 (身体介護と生活援助の複合型)」と介護度の高い利用者に提供される「身体介護」の大幅な減少となりました。

(3) 通所介護事業 (3事業所)

○通所介護事業/介護予防通所介護事業 (介護保険事業)

・虚弱な高齢者、寝たきりの高齢者に対し食事、入浴、機能訓練などのサービスを提供し、社会的孤立感の解消や心身機能の維持向上を図るとともに、家族の身体的、精神的な負担軽減に心がけ、事業を展開しました。

(ア) 事業所名：更埴デイサービスセンター (定員30人/日)

区分/年度	実利用者数			延利用者数		
	28年度	27年度	比較	28年度	27年度	比較
要支援1	43	34	9	163	128	35
要支援2	74	91	△17	550	653	△103
要介護1	223	189	34	1,783	1,355	428
要介護2	85	74	11	734	614	120
要介護3	74	85	△11	753	928	△175
要介護4	104	156	△52	1,207	1,575	△368
要介護5	98	85	13	1,029	935	94
申請中	11	8	3	78	48	30
計	712	722	△10	6,297	6,236	61

【概要】・更埴デイサービスセンター

①実利用者数

【合計 712人 (前年同期値/比 722人 / △10人 1.4%の減)】

- ・要支援1・2 (介護予防) 117人 (前年値・比 125人・△8人/6.4%の減)
- ・要介護1・2 308人 ( " 263人・45人/14.6%の増)
- ・要介護3～5 276人 ( " 326人・△50人/15.4%の減)
- ・申請中 11人 ( " 8人・3人/27.3%の増)

②延利用者数

【合計 6,297人 (前年同期値/比 6,236人 / 61人 1.0%の増)】

- ・要支援1・2 (介護予防) 713人 (前年値・比 781人・△68人/8.7%の減)
- ・要介護1・2 2,517人 ( " 1,969人・548人/21.8%の増)
- ・要介護3～5 2,989人 ( " 3,438人・△449人/13.1%の減)
- ・申請中 78人 ( " 48人・30人/38.5%の増)

(イ) 事業所名：稲荷山デイサービスセンター (定員30人/日)

区分/年度	実利用者数			延利用者数		
	28年度	27年度	比較	28年度	27年度	比較
要支援1	2	18	△16	10	114	△104
要支援2	88	113	△25	671	929	△258
要介護1	233	279	△46	2,439	2,796	△357
要介護2	118	102	16	1,054	1,156	△102
要介護3	86	92	△6	884	857	27
要介護4	118	114	4	1,217	1,132	85
要介護5	26	54	△28	269	652	△383
申請中	16	14	2	125	104	21
計	687	786	△99	6,669	7,740	△1,071

【概要】・稲荷山デイサービスセンター

①実利用者数

【合計 687人 (前年同期値/比 786人 / △99人 12.6%の減)】

- ・要支援1・2 (介護予防) 90人 (前年値・比 131人・△41人/6.4%の減)
- ・要介護1・2 351人 ( " 381人・△30人/7.9%の減)
- ・要介護3～5 230人 ( " 260人・△30人/11.5%の減)
- ・申請中 16人 ( " 14人・2人/12.5%の増)

②延利用者数

【合計 6,669人 (前年同期値/比 7,740人 / △1,071人 13.9%の減)】

- ・要支援1・2 (介護予防) 681人 (前年値・比 1,043人・△362人/34.7%の減)
- ・要介護1・2 3,493人 ( " 3,952人・△459人/11.6%の減)
- ・要介護3～5 2,370人 ( " 2,641人・△271人/10.3%の減)
- ・申請中 125人 ( " 104人・21人/16.8%の増)

(ウ) 事業所名：戸上デイサービスセンター（定員40人/日）

区分/年度	実利用者数			延利用者数		
	28年度	27年度	比較	28年度	27年度	比較
要支援1	166	189	△23	710	739	△29
要支援2	199	203	△4	1,272	1,180	92
要介護1	435	458	△23	2,859	3,089	△230
要介護2	123	175	△52	1,174	1,360	△186
要介護3	95	126	△31	678	1,103	△425
要介護4	154	147	7	1,063	1,028	35
要介護5	72	49	23	660	468	192
申請中	2	4	△2	8	38	△30
計	1,246	1,351	△105	8,424	9,005	△581

【概要】・戸上デイサービスセンター

①実利用者数

【合計 1,246人（前年同期値/比 1,351人 / △105人 7.8%の減）】

- ・要支援1・2（介護予防） 365人（前年値・比 392人・△27人/6.9%の減）
- ・要介護1・2 558人（ " 633人・△75人/11.9%の減）
- ・要介護3～5 321人（ " 322人・△1人/0.4%の減）
- ・申請中 2人（ " 4人・△2人/50.0%の減）

②延利用者数

【合計 8,424人（前年同期値/比 9,005人 / △581人 6.5%の減）】

- ・要支援1・2（介護予防） 1,982人（前年値・比 1,919人・63人/3.2%の増）
- ・要介護1・2 4,033人（ " 4,449人・△416人/9.4%の減）
- ・要介護3～5 2,401人（ " 2,599人・△198人/7.6%の減）
- ・申請中 8人（ " 38人・△30人/33.7%の減）

(エ) 事業所名：戸上デイサービスセンター認知対応型（定員9人/日）【地域密着型事業所】

○通所介護事業/介護予防通所介護事業（介護保険事業）

・認知症高齢者に対し、食事、入浴、創作活動を中心とした機能訓練など、個々の認知症状に応じた個別対応や家族の身体的、精神的な負担軽減に心がけ事業を展開しました。

区分/年度	実利用者数			延利用者数		
	28年度	27年度	比較	28年度	27年度	比較
要支援1	8	1	7	44	9	35
要支援2	0	0	0	0	0	0
要介護1	87	112	△25	752	878	△126
要介護2	61	67	△6	358	559	△201
要介護3	43	36	7	379	286	93
要介護4	30	29	1	306	204	102

要介護5	12	16	△4	101	141	△40
申請中	3	2	1	30	12	18
計	244	263	△19	1,970	2,089	△119

【概要】・・・戸上デイサービスセンター認知対応型

①実利用者数

【合計 244人 (前年同期値/比 263人 / △19人 7.3%の減)】

- ・要支援1・2 (介護予防) 8人 (前年値・比 1人・7人/87.5%の増)
- ・要介護1・2 148人 ( " 179人・△31人/17.3%の減)
- ・要介護3～5 85人 ( " 81人・4人/4.7%の増)
- ・申請中 3人 ( " 2人・1人/33.4%の増)

②延利用者数

【合計 1,970人 (前年同期値/比 2,089人 / △119人 5.7%の減)】

- ・要支援1・2 (介護予防) 44人 (前年値・比 9人・35人/20.5%の増)
- ・要介護1・2 1,110人 ( " 1,437人・△327人/22.8%の減)
- ・要介護3～5 786人 ( " 631人・155人/19.8%の増)
- ・申請中 30人 ( " 12人・18人/60.0%の増)

(4) 短期入所事業

○短期入所生活介護事業/介護予防短期入所生活介護事業 (介護保険事業)

・虚弱な高齢者、寝たきりの高齢者等に対し短期間を施設を利用していただき、食事や入浴、機能訓練等、日常生活に必要なサービスの提供をするとともに家族の身体的・精神的な負担軽減を心がけ事業を展開しました。

事業所名：戸倉短期入所事業所・・・(定員6人/日)【地域密着型事業所】

区分/年度	実利用者数			延利用者数		
	28年度	27年度	比較	28年度	27年度	比較
要支援1	0	0	0	0	0	0
要支援2	1	0	1	4	0	4
要介護1	89	131	△42	478	641	△163
要介護2	93	70	23	477	373	104
要介護3	85	90	△5	565	574	△9
要介護4	78	88	△10	513	456	57
要介護5	17	16	1	65	61	4
申請中	0	2	△2	0	1	△1
計	363	397	△34	2,102	2,106	△4

【概要】・戸倉短期入所事業所

①実利用者数

【合計 363人 (前年同期値/比 397人 / △34人 8.6%の減)】

- ・要支援1・2 (介護予防) 1人 (前年値・比 0人・1人/100.0%の増)
- ・要介護1・2 182人 ( " 201人・△19人/9.5%の減)
- ・要介護3～5 180人 ( " 194人・△14人/7.3%の減)
- ・申請中 0人 ( " 2人・2人/200%の減)

②延利用者数

【合計 2,102人 (前年同期値/比 2,106人 / 4人 0.2%の減)】

- ・要支援1・2 (介護予防) 4人 (前年値・比 0人・4人/400.0%の増)
- ・要介護1・2 955人 ( " 1,014人・△59人/5.8%の減)
- ・要介護3～5 1,143人 ( " 1,091人・52人/4.6%の増)
- ・申請中 0人 ( " 1人・△1人/100.0%の減)

(5) 訪問入浴事業

○訪問入浴介護事業/介護予防訪問入浴介護事業 (介護保険事業)

・寝たきり等の高齢者、主に介護度の高い高齢者の自宅に専用の入浴車で訪問し入浴を実施しました。(戸倉地域福祉センターの温泉を利用した「温泉浴」を提供)

事業所名：戸上訪問入浴ステーション

区分/年度	実利用者数			延利用者数		
	28年度	27年度	比較	28年度	27年度	比較
要支援1	0	0	0	0	0	0
要支援2	0	0	0	0	0	0
要介護1	19	11	8	74	46	28
要介護2	10	26	△16	29	91	△62
要介護3	27	27	0	143	139	4
要介護4	94	147	△53	570	854	△284
要介護5	166	186	△20	848	996	△148
申請中	4	7	△3	16	15	1
計	320	404	△84	1,680	2,141	△461

【概要】・戸上訪問入浴ステーション

①実利用者数

【合計 320人 (前年同期値/比 404人 / △84人 20.8%の減)】

- ・要支援1・2 (介護予防) 0人 (前年値・比 0人・0人 / -)
- ・要介護1・2 29人 ( " 37人・△8人/21.7%の減)
- ・要介護3～5 287人 ( " 360人・△73人/20.3%の減)
- ・申請中 4人 ( " 7人・△3人/42.9%の減)

②延利用者数

【合計 1,680人 (前年同期値/比 2,141人 /△461人 21.6%の減)】

- ・要支援1・2 (介護予防) 0人 (前年値・比 0人・0人 (0人 / - )
- ・要介護1・2 103人 ( " 137人・△34人 / 24.8%の減)
- ・要介護3～5 1,561人 ( " 1,989人・△428人 / 21.5%の減)
- ・申請中 16人 ( " 15人・△1人 / 6.3%の減)

(6) 地域包括支援センター

看護師、主任介護支援専門員、社会福祉士、介護支援専門員を配置し、戸倉・上山田地区の高齢者の「総合相談」の窓口として、専門職が連携のもと課題の解決に努めました。また、介護予防マネジメント業務として、要支援認定者の支援計画を作成（一部を外部の居宅介護支援事業所に委託）し、福祉サービス事業者との連絡・調整を行いました。

事業所名：戸倉上山田地域包括支援センター（高齢者相談センター）

① 介護予防（二次予防）支援計画（プラン）作成者数

区分/年度	28年度	27年度	比較
要支援1	867	749	118
要支援2	1,182	1,314	△132
計	2,049	2,063	△14

②相談受付延件数＝相談方法/相談者

内訳/年度	相談方法（手段）			相談者			
	28年度	27年度	比較	内訳/年度	28年度	27年度	比較
電話	3,376	3,454	△78	家族	1,147	1,232	△85
来所	211	233	△22	本人	1,329	1,421	△92
訪問	845	990	△145	関係機関	1,885	1,861	24
FAX	3	7	△4	協力員	76	118	△42
メール	1	2	△1	その他	42	112	△70
その他	43	58	△15				
計	4,479	4,744	△265	計	4,479	4,744	△265

【概要】

- ・相談受付延件数は、4,479件で前年同期値・比で△265件（5.6%）の減。

相談方法は、電話による相談を筆頭に、相談者宅への訪問、来初の順となり、相談者の内訳としては、家族からの相談を筆頭に、関係機関（病院、介護支援専門員、福祉施設等の関係者）、本人、協力員（民生児童委員等）の順となりました。

③相談内容延数（重複あり）

区分／年度	28年度	27年度	比較
介護	17	86	△ 69
医療・疾病	956	769	187
介護機器	248	150	98
家族関係	182	134	48
生活住宅	976	1,381	△ 405
経済問題	84	93	△ 9
在宅サービス	334	843	△ 509
保健サービス	1	1	0
施設入所	284	269	15
介護保険	2,150	1,576	574
地域支援	27	76	△ 49
居宅介護支援	134	88	46
権利擁護	90	141	△ 51
虐待防止	20	69	△ 49
予防プラン	1,356	1,020	336
認知症	163	192	△ 29
その他	87	66	21
計	7,109	6,954	155

【概要】

・相談内容延数としては、7,109件で前年同期値・比で155件（5.6%）の増。

内容の内訳としては、介護保険の相談を筆頭に介護予防プラン、生活住宅、医療・疾病の順となりました。

13. 障がい者等福祉サービス（受託事業含）

(1) 障がい者に対する訪問介護事業

①障がい別利用者数

区分／年度	実利用者数			延利用者数		
	28年度	27年度	比較	28年度	27年度	比較
身体	123	164	△ 41	1,131	1,413	△ 282
知的	50	46	4	380	329	51
精神	56	45	11	281	234	47
計	229	255	△ 26	1,792	1,976	△ 184

②障がい別兼サービス内容別延回数

区分/年度	28年度					27年度					比較
サービス 障害区分	身体 介助	同行 援護	通院 介助	家事 援助	計	身体 介護	同行 援護	通院 介助	家事 援助	計	
身体	856	201	0	71	1,128	1,123	201	0	89	1,413	△292
知的	0	0	0	380	380	0	0	0	329	329	51
精神	0	0	0	284	284	0	0	0	234	234	50
計	856	201	0	735	1,792	1,123	201	0	652	1,976	△184

(2) 軽度生活援助事業

(受託事業・・・在宅生活の維持と要介護状態への進行防止のためヘルパーを派遣)

区分/年度	実利用者数			延利用者数		
	28年度	27年度	比較	28年度	27年度	比較
人数	1	2	△1	24	72	△48

(3) 障がい者に対する訪問入浴事業(受託事業・・・在宅の障がい者に対し訪問入浴を実施)

区分/年度	実利用者数			延利用者数		
	28年度	27年度	比較	28年度	27年度	比較
人数	46	40	6	214	208	6

(4) 家族介護者教室 (受託事業)

高齢者を介護されている家族、地域で高齢者に関わる方等を対象に介護予防、認知症予防、健康維持への支援を目的に10回シリーズで開催。

テーマ:「アンチ・エイジング! 楽しく貯筋づくり」

講師: 田上 仁 氏 (ひのきの里ヒューマン・クォーレ代表)

会場: 千曲市総合観光会館

実施内容・参加者

	期 日	内 容	参加者数
1	9月 6日 (火)	楽しく測定! 今の自分を知ろう! 筋力測定!	33
2	9月 13日 (火)	自身の弱いところをチェック! 頭? 上半身? 下半身?	25
3	9月 20日 (火)	運動で体を慣らそう1 ボールを使って	23
4	9月 27日 (火)	運動で体を慣らそう2 タオルを使って	18
5	10月 4日 (火)	良い姿勢を保つために 楽しく貯筋1	24
6	10月18日 (火)	立ち上がりをスムーズに 楽しく貯筋2	25
7	11月 1日 (火)	歩行・昇降をスムーズに 楽しく貯筋3	23
8	11月15日 (火)	楽しくゲーム 楽しく貯筋4	22
9	11月22日 (火)	楽しくゲーム&まとめ 楽しく貯筋5	23
10	11月29日 (火)	楽しく測定 変化があったかな?	18
参加者計			234

## 1 4. 身体障がい者等支援事業（社協単独事業）

### （1）身体障がい者入浴サービス事業

- ・更埴デイサービスセンターの特殊浴槽を利用して、送迎付での入浴サービスを実施  
週1回金曜日に実施

実利用者	1人	延利用回数	25回
前年同期	1人	〃	25回

### （2）身体障がい者デイサービス事業

- ・戸上デイサービスセンターを利用。一人あたり週1回の利用

実利用者数	2人	延利用回数	95回
前年同期	2人	〃	89回

### （3）貸切温泉風呂事業

- 千曲市戸倉地域福祉センターの個室浴室（温泉引湯）を、身体に障がいがありかつ自宅や一般温泉施設等での入浴が困難な方に貸し出し温泉入浴を提供。

登録者	10人	延貸出回数	17回
前年同期	35人	〃	70回

## 1 5. 貸出事業

### （1）車いすの貸出（社協単独事業）

- 高齢者、障がい者等に対する車いすの貸出

短期貸出回数	170件（更埴地区 72件、戸倉上山田地区 98件）
前年同期	〃 160件（更埴地区 90件、戸倉上山田地区 70件）

### （2）移送自動車（福祉車両）の貸出（補助事業）

- 高齢者、障がい者に対し、通院等の外出支援のため、車いすまたは寝台（ストレッチャー付）のまま乗降可能な福祉車両の貸出

（ ）内は前年同期値

地 区	登録者数	貸出車両の種類と保有台数	延貸出回数
更埴	65 (76)	車いす乗降車両（軽）・シートリフト 3台	278 (273)
		寝台（ストレッチャー）付車両 1台	46 ( 60)
戸倉上山田	35 (34)	車いす乗降車両（軽）	173 (200)
		寝台（ストレッチャー）付車両 1台	41 ( 47)
計	100 (110)		538 (580)

## 1 6. 実習・体験学習生の受け入れ

- (1) 屋代中学校（2学年3人）  
・職場体験学習 更埴デイサービスセンター 6月29日～7月1日 （3日）
- (2) 長野社会福祉専門学校（2学年1人）  
・介護実習 社協ヘルパーステーション 7月13日  
更埴デイサービスセンター 7月14日～15日 （3日）
- (3) 戸倉上山田中学校（2学年5人）  
・職場体験学習 戸上デイサービスセンター （1人）  
更埴デイサービスセンター （2人） 9月6日～8日 （3日）  
稲荷山デイサービスセンター （2人）
- (4) 屋代高等学校附属中学校（2学年3人）  
・福祉体験学習 更埴デイサービスセンター 9月27日～28日 （2日）
- (5) 信州医療福祉専門学校（2学年1人）  
・介護実習 社協ヘルパーステーション 10月13日  
稲荷山デイサービスセンター 10月19日～21日 （4日）
- (6) 上田千曲高等学校（2学年2名）  
・介護実習 社協ヘルパーステーション（1） 10月18日～19日 （2日）  
社協ヘルパーステーション（1） 10月20日～21日 （2日）

## 1 7. 研修会議

- (1) 長野圏域介護保険事業者連絡協議会定例総会  
・6月28日 ホテルメトロポリタン長野  
・記念講演「医療介護再編統合時代の大変革に勝ち残れる医療介護事業経営」  
講師 ウェルファー・J・ユナイテッド株式会社  
代表取締役 本間 秀司 氏
- (2) 長野圏域介護保険事業者連絡協議会 第1回研修会  
・10月19日 ホテルメトロポリタン長野  
・講演 「介護施設・事業所の人材確保の具体策  
～スタッフに気持ちよく働いてもらうために～」  
講師 社会福祉法人あいの土山福祉会 特養ホームエーデル土山  
副施設長 廣岡 隆之 氏

(3) 千曲市しなのの里ゴールドプラン21推進委員会

並びに千曲市地域包括支援センター運営協議会

①第1回会議 6月23日 戸倉庁舎

第1回千曲市しなのの里ゴールドプラン21推進委員会

- ・27年度介護保険事業の概要（地域密着型サービス施設等の整備状況）
- ・27年度老人福祉サービス事業状況

第1回千曲市地域包括支援センター運営協議会

- ・27年度千曲市地域包括支援センターの業務報告
- ・27年度千曲市地域包括支援センターの業務に関する決算
- ・28年度千曲市地域包括支援センターの事業実施方針
- ・28年度千曲市地域包括支援センターの業務計画
- ・28年度千曲市地域包括支援センターの予算

②第2回会議 29年1月12日 戸倉庁舎

第2回千曲市しなのの里ゴールドプラン21推進委員会

- ・介護予防・日常生活支援総合事業について
- ・地域密着型サービスの事業所指定
- ・高齢者実態調査の概要

第2回千曲市地域包括支援センター運営協議会

- ・28年4月～10月の地域包括支援センター総合相談支援業務状況
- ・指定介護予防支援事業 介護予防ケアマネジメント業務の委託状況

③第3回会議 29年3月16日 戸倉庁舎

第3回千曲市しなのの里ゴールドプラン21推進委員会

- ・地域密着型サービス事業指定
- ・介護予防・日常生活支援総合事業の事業所指定
- ・介護保険認定申請・給付状況について
- ・地域包括ケアシステム構築のための重点的取組
- ・29年度しなのの里ゴールドプラン21推進委員会開催予定

第3回千曲市地域包括支援センター運営協議会

①28年度地域包括支援センター総合相談支援業務の状況

②28年度指定介護予防支援事業介護予防ケアマネジメント業務の委託状況

(4) 千曲市虐待防止ネットワーク会議「高齢者虐待対策部会」

8月4日 更埴保健センター

- ・27年度 高齢者虐待の状況等
- ・前年度の部会活動について
- ・今後の部会活動について
- ・地域包括支援センターを通じ高齢者や介護者支援の取り組みの継続
- ・市の主催行事・市民参加行事への支援／医師や介護事業者との連携
- ・成年後見制度普及啓発推進事業受託者（社協）主催の講習会への共催

## 18. チューリップの家事業

### (1) 事業の目的

障害者総合支援法に基づき、一般企業での就労が困難な障がい者を対象に、働く場を提供するとともに、一般就労等に向けた知識・能力の向上に必要な支援・訓練を行いました。

### (2) 運営の実績

①就労継続支援B型 定員 20人

②利用者の状況 (人)

登録利用者人数	27年度	28年度	増減
男	9	9	0
女	9	9	0
合計	18	18	0

平成28年度 新登録者 男性 1人 女性 1人 合計 2人  
 退所者 男性 1人 女性 1人 合計 2人

③年齢別登録人数 (人)

年齢	男	女	計
～19	0	0	0
20～29	1	1	2
30～39	4	5	9
40～49	3	2	5
50～59	0	0	0
60～69	1	0	1
70歳以上	0	1	1
合計	9	9	18

④施設の利用状況

項目	27年度	28年度	増減
開所日数(日)	273	272	1
登録人員(人)	18	18	0
利用延人員(人)	3,260	3,505	245
1日平均利用者数(人)	11.9	12.9	1.0

※登録人員は3月末の時点での人数です。

⑤喫茶営業

項目	27年度	28年度	増減
営業日数(日)	105	111	6
来客者数(人)	2,502	2,777	275
1日平均人数(人)	23.8	25	1.2

※毎週水・木曜日営業(祝祭日は除く)の他、依頼に応じ臨時営業を行っています。

⑥菓子製造・販売

項目	27度	28度	増減
営業日数(日)	175	174	△1
来客者数(人)	864	984	120
1日平均人数(人)	4.9	5.7	1.1

※毎週火～金曜日営業(祝祭日は除く)

※上記人数はお菓子工房に来店いただいたお客様の人数で、出店販売や大口予約配達等は含まず。

⑦利用者支援の実績

(ア) 工賃の支払い

- ・工賃総額 4,336,500円(27年度 3,821,900円)
- ・月一人あたり平均工賃 20,264円(27年度 18,463円)
- ・時給 317円(27年度 315円)

(イ) 毎日の作業量を明示することで、情報の共有化を図り、作業への責任感や達成感を得られるよう支援しました。

(ウ) 千曲市保健師との連携を図り、利用者が地域での生活がしやすくなるよう支援しました。

(3) 訓練内容

①作業訓練

(ア) 自主作業

- ・喫茶営業(毎週水・木曜日の通常営業の外、実施している出張営業・臨時営業の実績)
- ・出張喫茶

項目	27年度	28年度	増減
出張回数(回)	8	8	0
来客人数(人)	166	150	△16
1日平均人数(人)	20.7	18.8	△1.9

・臨時営業

項目	27年度	28年度	増減
営業日数(日)	8	9	1
来客数(人)	83	144	61

- ・新メニューの開発販売  
ミートソースパスタ、鳥つくね丼、ロコモコ丼、りんごラッシー、パンシチュー
- ・千曲市商工会に加入しあんずを使用したメニューの開発実施(あんずラッシー)

(イ) 菓子製造・販売

○製造

- ・販売用の菓子製造(ケーキ・クッキー)
- ・原料となる、あんずジャム、あんずのシロップ漬け等の製造。
- ・新製品の開発販売

(抹茶シフォン・ほうじ茶シフォン・イチゴのシフォン・プリンアラモード・かぼちゃのプディング・バイクドチーズケーキ・イチゴロール・よもぎシフォン・黒ごまチーズクッキー・すりごまクッキー・だっこクマクッキー・季節のプリン)

(ウ) 販売

- ・毎週火～金曜日「お菓子工房ちゅーりっぷ」にて手作り菓子販売
- ・「お菓子工房ちゅーりっぷ」創業祭の開催 5月17日～21日
- ・父の日感謝セール実施（クッキー、スティックコーヒーの詰め合せ50セットを販売）
- ・年末ギフトセットの販売（クッキーの詰め合わせ100セット）
- ・年明けに福袋を販売（クッキー詰め合せ、買い物券、飲料、手作り小物等 10セット）

(エ) その他

- ・アルミ缶回収 ・小物製作 ・畑作業 ・花壇作り ・パソコン作業

(オ) 受託作業

- ・箱折り ・ホテル洗面用具セットの袋詰め ・菓子の袋シール貼り・全中クッキー箱詰め
- ・赤い羽根カード入れ等

(カ) 販売活動

○出張販売

- ・毎週火曜日（千曲市ふれあい福祉センター、千曲市役所戸倉庁舎）
- ・毎週水曜日（グループホームまゆ更科）
- ・隔週水曜日（埴生中学校・更埴子育て支援センター）
- ・毎週金曜日（篠ノ井橋病院）
- ・隔週火曜日（戸倉地域福祉センター）
- ・第2火曜日（稲荷山養護学校、稲荷山デイサービスセンター）
- ・第4火曜日（更埴デイサービスセンター）
- ・第4週を除く毎週金曜日（千曲市役所更埴庁舎、千曲警察署、更埴居宅・ヘルパーセンター）

新規販売先（月1回更埴デイサービスセンター、稲荷山デイサービスセンター、  
稲荷山養護学校）

○各種イベント等の出店

項目	27年度	28年度	増減
出張数（回）	36	31	△5

- ・千曲市内4事業所合同出店：7～8月市民プール売店
- ・主なイベントへの出店：戸倉芸術文化協議会、ふれあい広場、おはなしカーニバル、千曲川ブランド、埴生小フェスタ、パパママ教室等

○委託販売

- ・手作り小物や入浴セット、クッキーの委託販売。  
販売先：坂井銘醸(株)、つるの湯、笹屋ホテル、市役所売店

②生活訓練

- ・清掃 1日1回毎日実施
- ・話し合い 1日1回（朝の会）…作業予定、各種連絡事項、利用者間の連絡事項、行事予定の確認等。

③社会訓練

(ア) 施設外訓練

- ・さんさんネット企画「スイーツを作ってティータイム」

- ・第14回精神障がい者スポーツ交流会（ソフトバレーボール）北信地区大会・県大会出場
- ・お花見ウォーキング 喫茶研修 4月 9日
- ・ナイスハート ふれあいのスポーツ広場 5月28日
- ・バラ園見学と食事会 6月11日
- ・24時間テレビ チャリティー食事会 7月30日
- ・長商デパート 10月30日
- ・宿泊体験研修 笹屋ホテル12月25～26日

(イ) 施設内訓練

- ・防災、避難訓練（講師：消防署員、内容：地震・火災を想定した通報、避難誘導、消火訓練実施）  
4月25日、9月23日
- ・調理実習 7月 9日
- ・クリスマス会 12月10日

④研修・学習会等

- ・研修視察（パステイリーヒラノ・道の駅・ファームス木島平・花の駅千曲川） 1回
- ・医師学習会 講師 篠ノ井橋病院遊木正俊院長 1回
- ・菓子製造販売に関する研修・接客・ラッピング研修  
東御市「お菓子処花岡」の協力を得て、研修を行う 1回
- ・音楽教室 講師 夏目比呂子先生 3回
- ・栄養学習会 1回

⑤利用者主体の活動

(ア) メンバー会（メンバー会実行委員を中心に実施）

- ・ルーラルさんとマレットゴルフ大会
- ・お食事会
- ・カラオケに行こう
- ・お買い物に行こう

(イ) ソフトバレーボールチーム

- ・練習（16回）
- ・北信地区大会出場（1勝1敗）
- ・県大会出場（2敗）

⑥就労支援

ハローワーク、長野地方事務所、長野技術専門校等と連携し、利用者に各種研修や就労先等の情報提供を随時実施。

⑦その他の活動

(ア) 埴生中学校との交流活動

- ・新1年生が利用するエコバックのロゴプリント作業の実施と贈呈式への出席
- ・3学年総合学習で、講師として出席
- ・ソフトバレーボール、外作業を通じての交流活動（2回）

- ・「お菓子工房ちゅーりっぷ」創業祭のチラシ製作を依頼
- ・ボランティア体験活動の受け入れ（サマーチャレンジボランティア）9人
- ・おおとり祭の出店の際に交流活動
- ・ロールケーキ作り講師として授業出席（2回）

(イ) 家族会

- ・チューリップの家食堂談話室において、音楽教室を通じ、家族、精神保健ボランティアルール、利用者、職員の交流会を開催した。事業報告、自己紹介、茶話会も行った。21名参加

(ウ) 研修・見学受入

- ・稲荷山養護学校実習生（4人）
- ・中学生の職場体験（2人）
- ・コミュニティカフェ運営ボランティア養成講座実習生（19人）

(エ) 広報啓発活動

- ・「千曲市社協だより」に掲載や毎月の「チューリップの家だより」の発行
- ・お菓子工房や喫茶の紹介パンフレットの配布 通年
- ・各種行事のお知らせや当日の様子について、報道機関等を通して広報
- ・埴生中学校エコバック贈呈式にチューリップの家の作業内容を利用者が発表
- ・チューリップの家創業祭のチラシを埴生中学校美術部に協力いただき作成・配布 5月
- ・おおとり祭でチューリップの家のチラシを埴生中学校美術部に協力いただき作成・配布 10月
- ・八幡辻地区人権研修会にてメンバーが講演
- ・杭瀬下地区人権研修会にて所長・業務係長が講演
- ・佐久保健事務所のひきこもり親の会にてメンバーが講演

⑧ボランティアの受け入れ

- ・精神保健ボランティア[ルール]の皆さんの定期的なボランティア受け入れによる交流  
(毎週水・木曜日喫茶厨房でのボランティア) 通年
- ・個人ボランティアの受け入れ 随時
- ・サマーチャレンジボランティアの受け入れ 延9人
- ・チューリップの家フェスティバルのためのボランティアとの合同会議 9月25日

⑨千曲市ピュアハートちくまとの連携

- ・週2日（月曜日、木曜日）にチューリップの家とピュアハートちくま間の送迎を実施し利用者の便宜を図った。
- ・ピュアハートちくまで開催された音楽教室などに送迎車を利用して希望者が参加。
- ・チューリップの家で実施した医師学習会にピュアハートちくまのメンバーと職員が参加。

理事・監事・評議員等名簿

(平成29年3月31日現在)

職名	氏名	所属団体名等	職名	氏名	所属団体名等
顧問	山本 高明	千曲市副市長	評議員	濱田 政常	戸倉地区民生児童委員協議会会長
〃	北島 武重	前社協会長	〃	山崎 文清	稲荷山地区民生児童委員協議会会長
参与	宮入 明美	千曲市健康福祉部長	〃	青木 俊夫	八幡地区民生児童委員協議会会長
会長	高見澤 武次	識見を有する者	〃	宇都宮 新二	埴生地区民生児童委員
副会長	望月 照一	〃	〃	西村 昭治	屋代地区民生児童委員協議会副会長
〃	島谷 正行	〃	〃	近藤 公憲	東部地区民生児童委員協議会副会長
理事	瀧澤 安利	区長会連合会会長	〃	山崎 一夫	上山田地区民生児童委員協議会副会長
〃	中村 武志	〃 副会長	〃	赤地 憲一	千曲市教育委員会委員長
〃	若林 健二	〃 副会長	〃	金井 栄一	戸倉公民館長
〃	大島 剛	民生児童委員協議会会長	〃	児玉 孝義	上山田公民館長
〃	春日 和子	〃 副会長	〃	小山 信三	社会福祉協議会 屋代支部長
〃	稲玉 幸信	〃 副会長	〃	相澤 正秀	〃 雨宮支部長
〃	田中 和美	社会福祉協議会 埴生支部長	〃	中村 幸雄	〃 倉科支部長
〃	瀧澤 政典	〃 戸倉支部長	〃	竹口 孝男	〃 森支部長
〃	清水 隆四郎	〃 更級支部長	〃	荒井 初彦	〃 稲荷山支部長
〃	竹内 美夫	〃 五加支部長	〃	佐藤 嘉徳	〃 八幡支部長
〃	宮原 昭彦	〃 上山田支部長	〃	柳澤 富子	千曲市ボランティア連絡協議会
〃	笠井 雪子	千曲市男女共同参画推進連絡協議会会長	〃	近藤 重子	〃
〃	吉川 正徳	稲荷山太陽の園園長	〃	滝沢 英雄	千曲商工会議所会頭
〃	緑川 茂	社協事務局長	〃	間庭 しづ子	男女共同参画連絡協議会副会長
監事	高松 雄一	識見を有する者	〃	島田 美知子	赤十字奉仕団委員長
〃	高松 久男	〃	〃	宮下 静雄	千曲市老人クラブ連合会長
評議員	和田 英幸	議会 福祉環境常任委員長	〃	湯本 康幸	千曲市身体障害者福祉協会会長
〃	松崎 正明	屋代第4区長	〃	永田 たみ子	千曲市ひとり親あんず会長
〃	中島 秀治	中区長	〃	佐藤 幸子	千曲市手をつなぐ育成会長
〃	古室 長太郎	上八日町区長	〃	中村 嘉道	千曲市福祉課長
〃	柿崎 久	志川区長	〃	若林 今朝長	千曲市高齢福祉課長
〃	北村 勝則	上中町区長			
〃	宮坂 則房	千本柳区長			
〃	若林 茂正	城腰自治会長			

## 職員体制

◎職種・雇用形態別職員人数（H29.3.31現在） （人）

雇用形態	介護保険関係	事務局関係	児童館	障がい関係	合計	%
正規	20	14	0	2	36	21.4
嘱託	13	5	15	3	36	21.4
臨時	28	4	11	3	46	27.4
パート	28	1	4	1	34	20.2
再雇用	11	2	3	0	16	9.6
合計	100	26	33	9	168	100

◎人員配置（H29.3.31現在） （人）

課名		係名	28年度	
			正規	非正規
事務局関係	総務課	総務・施設係	2	2
		庶務会計室	1	2
	地域福祉課	介護サ係	2	0
		地域福祉係	6	1
		市民活動係	1	3
	老人福祉センター	ふれあい更埴	2	2
	児童館（センター）	9館	0	33
介護保険事業所	戸倉上山田地域包括支援センター		3	3
	居宅介護支援事業所	更埴	2	3
		戸上	2	3
	ヘルパーステーション		1	10
	デイサービスセンター	更埴	3	15
		稲荷山	2	12
		戸上	4	17
認知サービスセンター・短期入所事業所		2	10	
訪問入浴		1	7	
障害関係	チューリップの家		2	5
	ピュアハートちくま		0	2
合計			36	132

※総務課に事務局長含む、兼務職員は主たる事業所に含む

